

箱根駅伝2010のエントリーメンバーに 小林 駿祐さん

本町仙南地区出身で、青山学院大学3年生の小林駿祐さんが、1月2、3日に開かれる第86回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)の同大学エントリーメンバーに選ばれました。

小林さんは、中学3年生の時、全県駅伝大会で第1区区間賞を獲得し、同年の都道府県対抗男子駅伝に県代表として出場。高校でも陸上を続け、青山学院大学へ進学しました。1・2年生の時は故障等で出場機会は無かったものの、現在、同陸上部長距離ブロックの副将を務め、チームをまとめています。

正式な出場が決まるのは、大会直前の監督からの発表。小林さんからは「まだ出場できるかどうか分かりませんが、見る人に感動を与えられる走りができるように頑張ります。応援よろしくお願いします。」とコメントをいただきました。



▲箱根駅伝予選会での小林さん



千屋小と千畑南小に反射材を寄贈 千畑地区安全管理者連絡協議会

千畑地区安全管理者連絡協議会(高橋繁雄会長)が12月11日、千屋小学校と千畑南小学校に反射シール計500セットを寄贈しました。両小学校を訪問した同会の皆さんは、「地域の子どもの安全のため活用してもらいたい」と話していました。

子どもたちに食の大切さを 美郷米の紙芝居が完成しました

町が実施する「うりこめ美郷応援事業」の一環で、このたび美郷米の紙芝居が完成し、12月15日、なかよし園5歳児の皆さんに披露されました。

この紙芝居は、マスコットのマイミーちゃんが、美郷米のできるまでをわかりやすく紹介する内容。

子どもたちが、お米など食の大切さを学ぶ「食育活動」に活用してもらおうと、町が作成したものです。

紙芝居は町内各園のほか、東京都大田区の保育園などにも配布されます。



▲紙芝居を真剣に見る5歳児の皆さん



美郷町にもサンタさんがやって来た 子育て支援クリスマス楽しみ会

町内の未就園児とその保護者を対象とした子育て支援クリスマス楽しみ会が12月16日、仙南公民館で開かれました。毎年恒例となったこの楽しみ会は、他の地域の子どもたちと交流する機会とするとともに、保護者の皆さんの育児の情報交換の場を提供する目的があります。

この日、会場に集まった子どもたちは約100人。町内3つの幼稚園・保育園の先生たちによる踊りや演劇のほか、みんなで「あわてんぼうのサンタクロース」などのクリスマスソングを歌いました。

また、サンタクロースが登場し、子どもたち一人ひとりにプレゼントを渡しました。

活躍 (敬称略)

■第9回秋田県長距離カーニバル兼第12回全国小学生
クロスカントリーリレー研修大会秋田県予選会
(11月14日、秋田市八橋陸上競技場)

第1位 秋田東仙北アスリートクラブ
(高橋陸(六郷小6年)、小松千絵美(同)、
高橋はるな(同)、伊藤琢真(仙南東小6年)、
高橋司(同)、竹原祐太(同5年)、荒川映美(大仙
市6年)、高橋成美(同))

男子は1000m、女子は800mにそれぞれ4名エントリーし、男女の上位3名の合計タイムで争われたこの大会。高橋陸さんが男子第2位、高橋はるなさんが女子第1位の好タイムを記録し、3月に大阪府万博記念公園で開かれる全国大会への出場を決めました。



▲秋田東仙北アスリートクラブの皆さん

■第5回町民バスケットボール大会
(12月13日、リリオス)

優勝 ガンバローズ
準優勝 フランスのテレビ
第3位 みさとマークKK
レッドブル



▲優勝したガンバローズの皆さん

学友館に絵本13冊を寄贈
永田萌さん

町合併5周年記念特別展などを開催した、絵本作家・イラストレーターの永田萌さんからこのたび、学友館に新作「水の旅はるか」をはじめとした絵本13冊が寄贈されました。学友館では、以前にも寄贈していただいた絵本も含め、永田さんのコーナーを設置する予定です。



パパと一緒にクッキング
おやこ
父子チャレンジ教室

普段仕事でいっしょに過ごす時間が少ないお父さんとお子さんに楽しい時間を過ごしてもらおうと12月20日、六郷保健センターで父子チャレンジ教室が開かれ、11組の親子の皆さんが参加しました。

今年度3回目の開催となったこの教室。今回は、ピザ、サラダなどクリスマス向け料理4品にチャレンジ。親子で悪戦苦闘しながらも、協力して作った料理に、「美味しかった」、「家でも作ってみたい」などの声が聞かれ、親子の会話も弾んでいました。

親子で協力して▶
ピザ生地をこね
ました



◀できあがった料理は、
お母さんもいっしょに
食べました